

令和2年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		17-	16
事業名	長深グラウンド経費	会計	款	項	目
		一般	10	6	2
施策	3	心豊かなまち	課名	社会教育課	
	3-1	生涯学びのあるまちをつくる	係名	スポーツ振興係	
	3-1-4	スポーツの振興			
主要施策	①スポーツ施設の整備充実・有効活用				

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民・使用者（団体）	目的（対象がどのような状態になっているか）	スポーツを通じたコミュニティ広場としての位置付けを行い、住民等の体力や健康の増進を目指す。
事業内容	住民が利用しやすいよう、利用啓発に努めるとともに、施設管理上、過度な負荷のかからないことを前提に、幅広い競技について使用を呼びかけ運用していきたい。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

		指標名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和2年度（目標）	
指標	1	年間利用者数	2,593	2,347	4,079	人	→	2,400	
	2								
	3								
	4								
	5								
			令和元年度（決算）		令和2年度（決算）		令和3年度（予算）		
全体事業費（千円）A+B					2,480	1,875	2,761		
財源内訳	直接事業費A				1,934	1,329	2,281		
	うち一般財源				1,917	1,327	2,261		
人件費（千円）B					546	546	480		
内訳	一般職員（人・千円）		0.08		528	0.08	528	0.07	462
	臨時職員（人・千円）		0.01		18	0.01	18	0.01	18

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	B削減の余地がややある
総合評価	III 要改善（少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R2年度の改善計画	利用者が利用しやすい方法を検討する。	③取組の課題	特定の団体が多く利用しており、一般利用ができない傾向がある。
②R2年度に実施した取り組み	特定の団体が多く利用しており、一般利用ができない傾向があるため、その団体と協議を行い、改善策を検討。	④今後の改善計画	特定の団体と協議を行い、他施設での利用を促す。